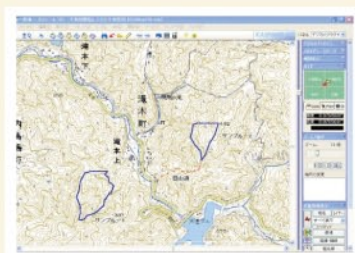
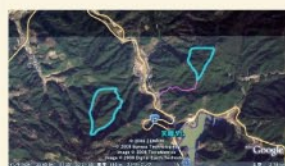




マーキング
境界木の荒皮をカマヤナタで削りペイントする



ハンディGPSで採取したポイントをパソコンに転送し、それを基に山林地図を作成。さらにGoogle-Earthを使い自分の山を写真で見ることが出来る。



ハンディGPSを持って山林を歩き、ポイントを採取



50年後、100年後の吉野を守る

吉野森林管理サービス 代表／今西秀光さん(52)

「山仕事は100年以上という息の長い仕事です。だからこそやりがいもひとしお。特に枝打ちは100年後でもはっきりと木の中に結果が残ります。将来どんな素晴らしい山や木に育つかは今が大切。子どもや孫たちのためにも、資産として、環境として守って欲しい」と今西さんは祈りを込め今日も山に入る。

「山仕事は100年以上という息の長い仕事です。だからこそやりがいもひとしお。特に枝打ちは100年後でもはっきりと木の中に結果が残ります。将来どんな素晴らしい山や木に育つかは今が大切。子どもや孫たちのためにも、資産として、環境として守って欲しい」と今西さんは祈りを込め今日も山に入る。

「山仕事は100年以上という息の長い仕事です。だからこそやりがいもひとしお。特に枝打ちは100年後でもはっきりと木の中に結果が残ります。将来どんな素晴らしい山や木に育つかは今が大切。子どもや孫たちのためにも、資産として、環境として守って欲しい」と今西さんは祈りを込め今日も山に入る。

「山仕事は100年以上という息の長い仕事です。だからこそやりがいもひとしお。特に枝打ちは100年後でもはっきりと木の中に結果が残ります。将来どんな素晴らしい山や木に育つかは今が大切。子どもや孫たちのためにも、資産として、環境として守って欲しい」と今西さんは祈りを込め今日も山に入る。

「山仕事は100年以上という息の長い仕事です。だからこそやりがいもひとしお。特に枝打ちは100年後でもはっきりと木の中に結果が残ります。将来どんな素晴らしい山や木に育つかは今が大切。子どもや孫たちのためにも、資産として、環境として守って欲しい」と今西さんは祈りを込め今日も山に入る。

自然と暮らす Vol.51



Hidemitsu Imanishi

1960年奈良県吉野郡吉野町生まれ。国立奈良工業高等専門学校電気工学科卒業後、神戸市の造船所に勤務。28歳の頃結婚を機に実家吉野町へ戻り家業である林業を継ぐ。2000年、吉野森林管理サービスを立ち上げ、森林評価士・測量士補の資格取得、セミナーや講演会と日本各地で活躍している。

【吉野森林管理サービス】
吉野郡吉野町三津62
☎0744-46-4233
mail@yoshino.jpn.org



吉野木材を利用したチェーンソーアート